



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月4日

上場会社名 レンゴー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3941 URL <https://www.rengo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 川本 洋祐
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長 (氏名) 山崎 宏信 TEL 06-6223-2371
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	741,486	7.2	33,364	△22.0	35,277	△21.8	26,352	△20.1
2024年3月期第3四半期	691,742	7.2	42,748	81.0	45,089	73.3	32,981	88.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 33,807百万円(△41.9%) 2024年3月期第3四半期 58,142百万円(39.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	106.34	—
2024年3月期第3四半期	133.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,254,324	486,598	35.9
2024年3月期	1,172,515	438,978	36.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 450,560百万円 2024年3月期 425,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
2025年3月期	—	15.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2024年3月期の期末配当金につきましては、創業115周年記念配当3円を含んでおります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000,000	11.0	38,000	△22.2	40,000	△16.6	28,000	△15.2	112.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規	13社 (社名)	アールエム東ゼロ株式会社、株式会社オアシス、株式会社オアシスエクスプレス、株式会社ジェイパック、豊源、特耐王包装(山東)有限公司、特耐王鴻江包装(上海)有限公司ほか7社	除外	4社 (社名)	サン・トックス株式会社、日東紙器工業株式会社、立川段ボール工業株式会社ほか1社
----	----------	--	----	---------	---

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	271,056,029株	2024年3月期	271,056,029株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	23,241,418株	2024年3月期	23,355,661株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	247,806,347株	2024年3月期3Q	247,700,652株

(注) 当社は、取締役等に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(企業結合等関係)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結子会社の増加および製品価格の改定により売上高は741,486百万円(前年同期比107.2%)と増収になりましたが、原料価格の上昇や固定費の増加等の影響により営業利益は33,364百万円(同78.0%)、経常利益は35,277百万円(同78.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26,352百万円(同79.9%)と減益となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、売上高は前年を維持しましたが、固定費の増加や原燃料価格の上昇等により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は393,017百万円(同100.3%)、営業利益は21,034百万円(同68.2%)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、製品価格の改定および連結子会社が増加したことにより増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は137,190百万円(同149.0%)、営業利益は4,084百万円(同103.2%)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、石油化学関連の需要は減少しましたが、工業樹脂製品が好調に推移したことにより増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は34,675百万円(同103.2%)、営業利益は1,331百万円(同159.6%)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、売上高は前年を維持しましたが、欧州において重量物包装事業の採算が悪化したこと等により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は148,141百万円(同100.1%)、営業利益は5,191百万円(同87.7%)となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、連結子会社の増加および運送事業の採算改善等により増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は28,461百万円(同109.0%)、営業利益は1,467百万円(同144.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、アールエム東セロ株式会社および同社の子会社を連結の範囲に含めたことで、受取手形及び売掛金、有形固定資産等の増加により、1,254,324百万円となり、前連結会計年度末に比べ81,809百万円増加しました。

負債は、主に支払手形及び買掛金や長短借入金の増加により767,726百万円となり、前連結会計年度末に比べ34,189百万円増加しました。

純資産は、アールエム東セロ株式会社および同社の子会社を連結の範囲に含めたことによる非支配株主持分の増加および、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や円安に伴う為替換算調整勘定の増加等により、486,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ47,620百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は35.9%となり、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2025年1月31日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位：百万円 %))

	2024年3月期	2025年3月期 予想	前年比
売上高	900,791	1,000,000	111.0
営業利益	48,855	38,000	77.8
経常利益	47,984	40,000	83.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	33,025	28,000	84.8
1株当たり 当期純利益	133円33銭	112円99銭	△20円34銭
設備投資額	73,833	101,500	137.5
減価償却費	48,761	53,000	108.7

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,588	90,201
受取手形及び売掛金	271,408	307,831
商品及び製品	43,668	55,304
仕掛品	5,563	6,749
原材料及び貯蔵品	35,872	41,591
その他	11,078	13,224
貸倒引当金	△982	△974
流動資産合計	484,196	513,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	337,538	370,413
減価償却累計額	△199,581	△219,081
建物及び構築物(純額)	137,956	151,332
機械装置及び運搬具	681,054	745,215
減価償却累計額	△542,226	△605,248
機械装置及び運搬具(純額)	138,828	139,967
土地	135,892	151,558
リース資産	34,221	37,523
減価償却累計額	△16,312	△20,287
リース資産(純額)	17,909	17,236
建設仮勘定	19,387	31,300
その他	28,099	33,166
減価償却累計額	△21,606	△25,102
その他(純額)	6,493	8,064
有形固定資産合計	456,467	499,460
無形固定資産		
のれん	27,075	25,124
その他	21,333	20,415
無形固定資産合計	48,408	45,539
投資その他の資産		
投資有価証券	151,144	160,939
長期貸付金	740	754
退職給付に係る資産	5,423	5,428
繰延税金資産	2,414	2,095
その他	24,628	27,084
貸倒引当金	△909	△904
投資その他の資産合計	183,442	195,397
固定資産合計	688,318	740,397
資産合計	1,172,515	1,254,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	152,857	172,333
短期借入金	131,820	161,563
1年内償還予定の社債	5,010	10
リース債務	5,512	5,675
未払費用	37,786	37,948
未払法人税等	13,958	5,396
役員賞与引当金	440	-
その他	44,895	43,479
流動負債合計	392,280	426,406
固定負債		
社債	95,055	95,050
長期借入金	188,061	183,333
リース債務	12,209	11,870
繰延税金負債	30,258	32,465
役員退職慰労引当金	784	823
役員株式給付引当金	800	993
退職給付に係る負債	10,928	13,928
その他	3,159	2,855
固定負債合計	341,257	341,319
負債合計	733,537	767,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,663	34,641
利益剰余金	279,627	297,904
自己株式	△12,556	△12,457
株主資本合計	331,801	351,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,310	46,741
為替換算調整勘定	41,976	46,139
退職給付に係る調整累計額	7,204	6,524
その他の包括利益累計額合計	93,491	99,406
非支配株主持分	13,684	36,037
純資産合計	438,978	486,598
負債純資産合計	1,172,515	1,254,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	691,742	741,486
売上原価	553,917	602,483
売上総利益	137,824	139,003
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	22,287	24,461
給料及び手当	29,061	32,729
のれん償却額	2,671	2,573
その他	41,055	45,875
販売費及び一般管理費合計	95,075	105,639
営業利益	42,748	33,364
営業外収益		
受取利息	276	689
受取配当金	1,987	2,198
持分法による投資利益	1,699	1,771
その他	2,607	3,030
営業外収益合計	6,571	7,689
営業外費用		
支払利息	2,392	2,995
その他	1,838	2,780
営業外費用合計	4,230	5,776
経常利益	45,089	35,277
特別利益		
負ののれん発生益	-	5,448
投資有価証券売却益	3,631	83
その他	593	448
特別利益合計	4,224	5,980
特別損失		
固定資産除売却損	724	1,045
工場リニューアル費用	263	930
その他	178	1,262
特別損失合計	1,166	3,238
税金等調整前四半期純利益	48,148	38,020
法人税、住民税及び事業税	14,366	8,975
法人税等調整額	△105	1,387
法人税等合計	14,261	10,363
四半期純利益	33,886	27,656
非支配株主に帰属する四半期純利益	905	1,303
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,981	26,352

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	33,886	27,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,825	2,424
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	13,583	3,127
退職給付に係る調整額	△410	△686
持分法適用会社に対する持分相当額	6,255	1,284
その他の包括利益合計	24,255	6,150
四半期包括利益	58,142	33,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,656	32,273
非支配株主に係る四半期包括利益	1,486	1,534

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

なお、法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称 三井化学東セロ株式会社

事業の内容 包装用ポリオレフィンフィルム、発泡シートの製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

サン・トックス株式会社および三井化学東セロ株式会社を経営統合して当社が子会社化することにより、プラスチック包装材業界を取り巻く事業環境の変化に柔軟に対応し、ポリオレフィンフィルム・発泡シート事業の高収益化、環境対応型製品の開発加速、海外事業の拡大を推進して持続的な成長戦略の実現につなげていくためであります。

(3) 企業結合日

2024年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

アールエム東セロ株式会社

(6) 取得する議決権比率

取得後の議決権比率 51.0%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

三井化学東セロ株式会社を存続会社として同社とサン・トックス株式会社を合併後、当社の所有する議決権割合が51.0%となるよう、三井化学東セロ株式会社の株式を三井化学株式会社から取得したためであります。

2. 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	10,929百万円
取得原価		10,929百万円

3. 主要な取得関連費用の内訳および金額

アドバイザー費用等 305百万円

4. 発生した負ののれん発生益の金額および発生原因

(1) 発生した負ののれん発生益の金額

5,448百万円

なお、取得原価の配分が完了していないため、負ののれん発生益の金額は暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

被取得企業の企業結合時の時価純資産額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として計上するものであります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	391,895	92,093	33,614	148,021	665,624	26,118	-	691,742
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,065	400	2,523	4,488	9,477	21,449	△30,927	-
計	393,960	92,494	36,138	152,509	675,102	47,567	△30,927	691,742
セグメント利益	30,849	3,957	834	5,922	41,563	1,018	166	42,748

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額166百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	393,017	137,190	34,675	148,141	713,025	28,461	-	741,486
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,796	572	2,584	5,842	10,795	25,433	△36,228	-
計	394,813	137,762	37,259	153,983	723,820	53,894	△36,228	741,486
セグメント利益	21,034	4,084	1,331	5,191	31,641	1,467	255	33,364

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額255百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第1四半期連結会計期間において、三井化学東セロ株式会社(新社名：アールエム東セロ株式会社)の株式を取得し、同社および同社の子会社を連結の範囲に含めたこと等により、当第3四半期連結会計期間における「軟包装関連事業」のセグメント資産が、前連結会計年度末に比べ、58,250百万円増加しております。

なお、取得原価の配分が完了していないため、当該セグメント資産の金額は暫定的に算定された金額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれんの発生益)

第1四半期連結会計期間において、三井化学東セロ株式会社(新社名：アールエム東セロ株式会社)の株式を取得し、同社および同社の子会社を連結の範囲に含めたことにより、「軟包装関連事業」セグメントにおいて5,448百万円の負ののれん発生益を計上しております。

なお、取得原価の配分が完了していないため、負ののれん発生益の金額は暫定的に算定された金額であります。また、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額および負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	35,990百万円	39,967百万円
のれんの償却額	2,671百万円	2,573百万円
負ののれんの償却額	12百万円	12百万円